

拒絶反応で入院される患者様へ

患者氏名： _____ 様 入院病棟： _____ 病棟 主治医： _____ 受け持ち看護師： _____

日付	/ /	/ ~ /	/ ~ /	/ ~ /
入院日数	1日目	2・3日目	4日～7日目	8日～10日目
イベント	入院	治療		退院
目標 毎日看護師と評価します	<input type="checkbox"/> 副作用について理解ができる <input type="checkbox"/> 感染予防行動がとれる			<input type="checkbox"/> 退院後の生活の注意点がわかる
検査	<input type="checkbox"/> 外来で採血していないときは、病棟で採血します。	<input type="checkbox"/> 必要なときは採血などの検査があります。		状態に合わせて適宜採血などが行われます。
内服注射	入院後にパルス療法（ステロイドの点滴）をします。吐き気や気分が悪くなった際には、看護師にお申し付けください。 (ステロイド点滴のみの場合は3日間程度の入院となります)	午前中より点滴を開始します	追加治療として点滴があります。気分が悪くなったり、しびれ感やほてり感が出ることがあります。症状が著しい場合には看護師にお申し付けください。	
食事飲水	食事制限はありません（生卵・半熟卵・柑橘類を除いて）			
清潔	シャワー浴ができます。シャワーに入れないときは清拭をお手伝いします。			
安静・活動	特に制限はありません。無理をせず病棟内ですごして下さい。		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> 退院基準：拒絶療法によって症状の出現がない </div>	
排泄	尿をためてもらいます。毎朝、1日の排尿回数、排便回数を確認します。			
観察	毎日 朝・昼・夕と体温を測ってください。毎朝、体重を測ってください。			
指導・説明	入院後の生活について説明します。	拒絶治療後の副作用として、1週間後くらいから免疫力が下がり感染しやすくなります。そのため、うがい、手洗い、マスク着用などの感染予防を入院中から行ってください。		退院手続きが済んだら担当者から連絡がありますので、お部屋でお待ち下さい。お帰りの際に、1階の入退院窓口で精算をお願いします。

注)現時点で考えられる予定であり変更になることがあります